

せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえ（新設）

18. 2. 7 せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえ

せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえは表18. 2. 7により、種別は特記による。

特記がなければB種とする。

表18. 2. 7 せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえ

工 程		種 別		塗 料 そ の 他			面の処理
		A種	B種	規格番号	規格名称	種 類	
1	乾燥	○	○	—			継目処理部分を十分に乾燥させる
2	汚れ、付着物除去	○	○	—			素地を傷つけないように除去する
3	穴埋め・パテかい	○	○	JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	一般形	釘頭、たたき跡、傷等を埋め、不陸を調整する
				JIS A 6914	せっこうボード用目地処理材	ジョイントコンパウンド	
4	研磨紙刷り	○	○	研磨紙P120～220			乾燥後、表面を平らに研磨する
5	パテしごき	○	—	JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	一般形	全面をしごき取り、平滑にする
				JIS A 6914	せっこうボード用目地処理材	ジョイントコンパウンド	
6	研磨紙刷り	○	—	研磨紙P120～220			乾燥後、全面を平らに研磨する

- （注）1. 屋外及び水回り部の場合、工程3及び工程5の合成樹脂エマルションパテは、上に塗り重ねる塗料の製造所の指定するものとする。
2. 工程3及び工程5の石こうボード用目地処理材は、素地がせっこうボードの場合に適用する。
3. ケイ酸カルシウム板面の場合は、工程3の前に吸込み止めとしてJASS 18 M-201に基づく塗料を全面に塗る。ただし、屋内で現場塗装する場合、吸込み止めに用いる材料は、上に塗り重ねる塗料の製造所の指定する水系塗料とする。
4. 仕上材が仕上塗材の場合は、工程3及び工程5に用いる塗料その他は、仕上塗材の製造所の指定するものとする。